



進路だより

令和2年度

9月号

令和2年9月30日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

(文責 柳)

●●面接練習●●

9月2日～8日の授業日の放課後、保護者、渋川ハローワーク職員、3学年職員により、就職希望者全員に対して個別面接の練習を実施しました。ご協力いただきました保護者の方には感謝申し上げます。ありがとうございました。

3年生の皆さんは、多くの方が皆さんの将来を応援したいと考えてくださっていること、また忙しい中皆さんのために行動して下さる方がたくさんいるという事実を素直に受け止めて、強い気持ちと責任ある行動で各自が目指す進路に向かっていってください。

昨日から、今度は進学者向けの面接練習が始まりました。しっかり準備をして臨みましょう。練習といっても「本番のリハーサル」です。様々な質問を想定してしっかり答えられるように準備したからといって上手いくとは限りません。そのために本番を想定した練習が重要となります。事前に友達や家族を相手に事前に何度も練習しておくことが大切です。

学校で設けられた面接練習が上手いけば、余裕のある気持ちで本番に臨めるはずです。



●●今年度の推薦の状況●●

9月10日の校内就職選考会議、16日の進学推薦選考会議において、それぞれ就職、進学の推薦生徒の選考が行われました。学校の推薦を受けて今年度出願する生徒は次の通りです。

就職推薦生徒 54名

進学推薦生徒 39名

進学推薦生徒内訳	大学	短大	専門学校
公募制推薦	1	0	12
指定校推薦	10	3	13

今年度は、就職、進学ともに推薦希望者が減少しました。

減少した理由は定かではありませんが、もしも本当は推薦を希望しているのに基準に満たなくて推薦希望が出せないというのでは非常に残念です。

進学の推薦を得るには、まず校内の推薦基準を満たす必要があります。1・2年生の時から、欠席・遅刻・早退をできる限りしないように、成績も基準以上をとるように努力していきましょう。

また、就職なら成績や出欠が関係ないというわけではありません。出願の際は、高校での出欠の記録や成績をそのまま提出します。就職を希望する生徒の中には、進学の指定校推薦の基準をはるかに上回る成績で出欠状況が良好な生徒が多数います。本校でもそうですが、他校からも高校入学時から就職を目指して努力してきた生徒が大勢集まります。もちろん成績が全てではありませんが、少なくともそのような生徒と比較されて採否が決まるのだということをしっかり自覚する必要があります。

進学であれ、就職であれ、進路先では信頼できる優秀な人材が欲しいと考えます。1・2年生の時から、進路決定の際に後悔することのない高校生活を送ってほしいと思います。

●●出願準備が始まりました●●

例年であれば、就職について、今頃は9月16日からの解禁を受けて就職内定の通知が届き始める頃ですが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、就職試験の開始が1ヶ月遅くなっています。現在は一部の専門学校のアオ入試の合否発表のみが一部届いているという状況です。

今年度は様々な進路日程が昨年度とは変わっており、9月15日から出願が始まった総合型選抜（アオ入試）に始まり、就職試験の出願、大学、短大、専門学校为学校推薦型選抜の出願が本格化します。

出願に先立って、多くの3年生が、履歴書（就職）、志願理由書（進学）を先生方に何度も指導していただいて根気よく繰り返し書き直し、完成目指しているところです。

履歴書の志望理由や志願理由書は人生に何度もない一世一代の作文です。これまでの学んできたこと経験してきたこと、また将来に向けた自分の思いのたけを精一杯表現して、納得できる未来を切り開いてほしいと思います。

今後の主な出願日程

就職試験

出願開始	10月5日～
選考解禁（合格発表）	10月16日～

総合型選抜

願書受付開始	9月15日～
合格発表	11月1日～

学校推薦型選抜

願書受付	11月1日～
合格発表	12月1日～

●●面接ノート●●

毎年、就職試験や入試の面接試験を受ける生徒には「面接ノート」を作って練習するよう指導しています。面接ノートは見開きで左側に質問、右側に回答を記入します。面接練習で指導を受けたら必要に応じて回答の傍に修正内容も書き込んでおきます。

質問は、「進路ノート」や進路資料室の卒業生が残してくれた「受験報告書」を見て受験先で過去に出された質問事項を参考にして準備しましょう。

ポケットに入る小さなサイズの手帳を持ち歩き、時間を見つけては練習しましょう。

声を出せない場所では、質問を見て心の中で答える練習を繰り返すだけでもよいと思います。

出願準備が整ったら、いよいよ受験準備の最終段階です。しっかり準備して受験に臨んでください。

